

## 半鐘

Vol. 4

## 冬型の事故にご注意を！！

雪が降り、今年も除雪に追われる季節となりました。冬になるとみられる特徴的な救急要請のパターンとして、脚立に乗って屋根の雪庇（屋根に積もった雪がひさしの様に張り出した状態）落とし作業中の事故があります。「雪庇を落とした拍子に屋根の雪が流れ落ちて、自分の乗っている脚立に当たり、脚立から落ちて怪我をした。」という救急要請が増えています。落ちかたによっては骨折などの重症を負いますので、皆さん気を付けましょう。事故を防ぐためには、屋根の雪庇落しは専用の器具を使うなどして、脚立に乗っての雪降ろし作業は止めましょう。また、その他にも凍結路面での転倒や交通事故など、気を付けようという心構えを持つことで発生を減らす事が出来ますので、皆さんご注意をお願いします。



※ 裏面もご覧ください。

# 救命講習を受講しましょう！！

消防署では救命講習（心肺蘇生法と AED の使用方法）の普及に力を入れています。企業や自治会、サークルといった各種団体での受講をお待ちしておりますので、気軽に消防署猿払支署救急係までお問い合わせください。電話 2-2119 までご連絡をお願いします。

## 心肺蘇生法と AED による救命処置の手順

